

第269号

2020 (令和2) 年4月10日発行

発行·編集

社会福祉法人

尾道市社会福祉協議会

〒722-0017 尾道市門田町22-5(尾道市総合福祉センター内) TEL 0848(22)8385 FAX 0848(20)0120

★各地区ボランティア連絡協議会の活動紹介★

尾道市内では、朗読、点字、手話、要約筆記、介助、子育てなど様々なボランティアが活躍しています。 尾道市社協に登録のあるボランティア団体は、38団体あります。それぞれの地区でボランティア連絡協議会が設置され、定例会での情報交換、出前授業、視察研修などボランティア活動の啓発・向上に取り組んでいます。令和元年度に行った地区ごとの活動を一部ご紹介します。

旧尾道地区『紹介パネルの作成』

尾道ボランティア連絡協議会の活動や各ボランティア団体について知ってもらうため、イベントや学校での福祉授業の時に掲示できる紹介パネルを作成しました。各ボランティア団体が工夫を凝らし、一人でも多くの方に見てもらえるよう想いを込めて作り上げました。



御調地区『御調中央小学校での体験学習』

毎年、御調中央小学校の6年生を対象に、目や耳、身体障害の体験と援助の方法についての体験学習を行っています。児童たちに、障害者が日常の生活でどのようなことに困っているか知ってもらい、目の不自由な方のための点字や朗読録音、耳の不自由な方のための手話や要約筆記を実際に体験してもらいます。ボランティアを初めて体験する児童に、ボランティア活動の大切さと楽しさを伝えています。

向島地区 『花あかり』とともに

向島ボランティアグループ連絡会「花あかり」に所属する、朗読ボランティア「ともしび」は、大和証券福祉財団の令和元年度ボランティア活動助成に応募し、745 団体申請のうち 179 団体採用という厳しい中で、助成金を頂くことができました。「ともしび」の採用は、約40年前から長年ボランティア活動していることに加え、「花あかり」で他団体と連携を取りながら幅広いボランティア活動に関わっていることが認められた結果でした。これからも会員みんなで力を合わせ、ボランティア活動に取り組んでいきたいと思います。

因島地区 『上島町視察研修』

因島ボランティア連絡協議会の会員19名で、上島町弓削のシニアサポーター「ささえ愛隊」の活動拠点「ENGAWA」と「NPO法人頼れるふるさとネット」の活動拠点「やよみ亭」に行きました。

地域住民同士の生活支援ボランティアの活動やみんなが集える場づくり、まちおこしの活動などの話を聞き、刺激を受けるとともに、今後のボランティア活動を続けていくための学びが多くありました。



瀬戸田地区 『府中市ボランティア連絡協議会との交流』

府中市ボランティア連絡協議会と交流会を実施し、暮らす地域は違えども同じ気持ちでボランティア活動をする人同士、語り合い、情報交換し、お互いの士気を高め、大変盛り上がりました。

瀬戸田ボランティア連絡協議会は、ボランティアの魅力を発信すると共に、 一緒に楽しく活動していく仲間づくりを続けています。是非みなさん、一緒に ボランティア活動しませんか。



市社協は市補助金、会費、寄付金、共同募金の配分金などで運営しています。

地

域

住

民が抱える生活

課題

題

13

直

面

L

7

13

.ます。

ま

少、 きな課

加えて

、地方は

過 働

強化

ż 0 化

る

 \Box 玉

減 は、

少、

労 子

力

人 高

齢

減 13

我

が 人

小

化

を

取

ij

戻されるよう支援

してま

V

を

目指します

民

す

る質 等と すこ

0 連

13

廿

1

ビスを安定的

供

Ļ

地 高 携

域

献

できる事業

所

尾道市社会福祉協議会の事業計画と予算の概要 令和2年度

支援 括的に す。 住民 され された方々を見守り安定した生 セン 被災者 居場 議会に 道 こう | 状況 、構築などに [事業の ており 議 後実 か 夕 市 所 が T 支援 から か お 0 制 お 0) づ を かり、 0) 見守り等を行う支え合 平成30年7月豪雨 くりネッ 施 ほ わらず柔 た 作 役割も大きくなって 度 1 本年度も引き続き被 する、 ては、 中 運営を尾道市か 新たに受託 する か、 0) な 取 狭 様 子ども h 寸 尾 13 間 R よう、 組 まるごと相談窓 な課題を 1 体 軟 本 道 で支援 む、 に受け $\dot{\mathcal{I}}$ \ddot{o} 市 ネ 食 社会福祉 します ·" 堂 世 社 が 7 子ども /事業を Ť 災害 ら受託 や学習 会福 抱えた 1 帯 届 ij 0) ιV \otimes か 災 包 ま な 0 0 属 協 祉

事

デ業所に

お 険

13

処

遇

善等

を ス

な

が

5

人材 ては

確保や

職 改 +

場定

介護

保

及び

障害福祉

1

ビ

ま

61

ります。

を

促 施

す

とともに、

I CTを

崩

L 着

「することで、

1 職

ビ 員

ス 0

質を落

لح

こなく、

関 サ

係

機関

P 0 労

地

域

住

が

5

自立支

一後に

資

業務

0)

)効率化

ゃ

働 活

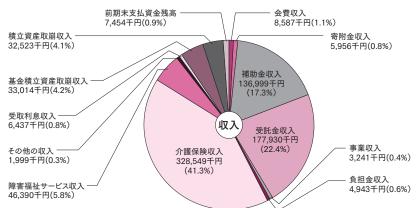
を改

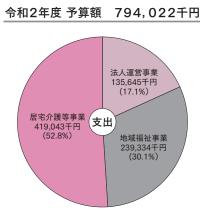
な中、 立支援 なっ 中 は、 き 多様化、 テ シ ・ビスだけ で、 11 ス 7 きと幸 住 ネッ テ 地 制 玉 民 度等 ま 同 域 複 4 0 お す。 士の支え合 せな生活を送るため で暮らす全ての で解決すること 雑化して Ď 構 機 13 この 築や 包 能 7 括的 は、 の強化が おり、 生. ような状況 活困 な取 地 61 域 や 紅組がな 包括 人が が 重 セ 窮者自 妻に Ī 困 共 0) フ +

ス 争業、 \bar{O} な地 ネッ ・ティ を行 推進 らの 参加と協 解 症 むとともに、 事業など 事 高齢 を 生 活支援 事業等にも 業などを実 1 受託事業である認 深 域 ア 13 住民 者見守り め で ワ 養成事業、 力体 0) 地 地 が 見 域 地 ク 権 を 加 できるように 制 域 守 域 積極的 0 福 施 型 事 利 ŋ 推進しま お 福 ける関 祉活 擁護 祉活動 充実を 業、 Š して、 Š P 話 れ n 子 動 あ 事 あ な事業展 知 ょす。 図 業 相 係 市 症 Vi 育 13 P 0) + P 取 手 サ ボ 力 0 民 7 支 認 h 身 ラ フ 市 0 \Box

援 開 理 知 組 近 か 切 ポ 团 ŋ 0)ます。 な運 派目を て事 る生 1 か 1 5 営に 業 開 事 0) 活 業は平 平 設 助 展 支援体 展開を行 い努め して 成事業である 成 28 お 成 年 てま 制 整備事 b, 31年2月 度から取 ます。 引き n *、*ます。 業は 子ど 続き 日 組 Ŧ |本財 んで 2 継 市 適 拠 +

> 令 和 **2**年 度 般 会 計





『赤い羽根共同募金』

令和元年度の赤い羽根共同募金活動では、市内の法人事業所、学校をはじめ、 市民の皆様の温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

皆様からの募金は、広島県共同募金会へ送金後、令和2年度の福祉活動資金として、尾道市内の地区社協 や福祉団体、ボランティア団体、尾道市社協の福祉事業等に配分されます。

▶令和元年度募金実績(令和2年2月末時点) 19,720,057円

平成 30 年度同時期の募金実績額は、19,177,791 円ですので、前年度を上回る募金が寄せられました。 皆様の思いやりの心に感謝するとともに、令和2年度も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろし くお願い申し上げます。

《ふれあいサロン活動の紹介》

ふれあいサロン小原におじゃましました。

ふれあいサロン小原は、原田地区のいきいきサロン小 原で毎月開催されているサロンです。

この日は、運動指導の吉田深雪先生をお迎えして、しっかりと体を動かしました。

家でも簡単にできる手遊びをして、指先をしっかりと動かしました。体を温める運動も教えてくださり、みなさん身体が温まったと感想を言っていました。

新聞紙を使ってのレクリエーションは、大変盛り上がりました。新聞の一面を使って、長く切ったり、おでこにつけたりと様々な遊びができました。吉田先生の話術

も素晴らしく、 会場は常に笑い であふれていま した。

たくさん笑っ て、身体も心も ぽかぽかと、温 かくなりまし た。



『ろう者と共に…! 手話サークル つくし』

私たちは、毎週木曜日の夜、総合福祉センターで定例会を開き、ろう者問題等の学習や手話表現、読み取りなど、知識や技術向上に頑張っています。

また、講演会やイベントでの手話通訳活動をしながら、各地で開かれる大会や研修会、 交流会等の行事に参加し、他の手話サークル 会員やろう者と交流しています。

近年、広島県内でも手話を「言語」として 普及させるための「手話言語条例」を制定す る動きが広がっています。尾道市でも学習会 が開かれ、制定の現況報告やろう者に強いら

れた手話禁止の口話教育経験なども語られ、条例の必要性を感じました。

これからも、ろう者との 親睦を深めながら共に活動 していきたいと思います。



生活介護支援サポーター養成講座の報告

生活介護支援サポーター養成講座は、地域住民同士が、互いに気に掛け合い、助け合いのできる仕組みづくり・人材養成を目的に行っています。これまで、19の地区社協が開催しています。

この講座を受講後、災害時にも役立つ地域の見守りネットワークの仕組みづくりに取り組まれるなど、さまざまな地域活動に繋がっています。

今年度は、瀬戸田町名荷地区で4講座を行い、60名の方が参加されました。受講者からは「みんなで集まって地域のことを考え合うことで、地域が元気になる」などの感想がありました。講座を終えた今、地域のみなさんが主体となり、集いの場づくりについて話し合いを行っています。

また、スキルアップ講座を行った栗原北地区では、骨コツラジオ体操という活動が始まりました。朝、地域の方が公園に集まりラジオ体操を行っています。他にも、うたごえ喫茶が始まるなど、地域の集いの場が増えてきています。

この講座を通じて、その地域に合った5年後、10年後、安心して暮らすための仕組みを一緒に知恵を出し合いながら、考えてみませんか。

令和2年度、生活介護支援サポーター養成講座開催を希望される地 区社協はぜひご相談下さい。

みなさんの地域でも取り組んでいきましょう。



瀬戸田町名荷地区の講座の様子



骨コツラジオ体操の様子

4

2020年度尾道市老人福祉也多少

◎市内在住の60歳以上の方が対象です。

5月6日まで教室は中止です。 (3月27日現在)

老人福祉センターは、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりなど外出のきっかけになる教室を開催しています。若返りをめざし て各教室に参加してみませんか。<u>利用するにはセンター利用登録が必要</u>です。教室の見学もできますので、お気軽にお越しください。

教 室 名	E	開催日時	内容と目的
うたごえ体操	金曜日	10:00~11:00	音楽に合わせて楽しく体を動かしリフレッシュ!心と身体 を元気にしてはつらつとした生活を送りましょう。
男のストレッチ	水曜日	10:00~11:00	男性のための教室です。ゆっくりと身体を動かすことから はじめましょう。
むつみ会~ひとり暮らしのつどい~ ※要事前申込(お弁当代540円)	木曜日(月1回)	10:00~12:30	ひとり暮らしの方が対象です。毎回楽しい企画を行っています。お弁当を食べながら和気あいあいと交流もします。
脳もいきいき ※要事前申込(資料代 100 円)	土曜日(月1回)	10:00~11:00	漢字や計算など問題を解いて左脳と右脳を刺激して脳を 活性化させ、幸せな人生を送りましょう。
ぽかぽか体操	火曜日(月1回)	10:00~11:15	みんなで笑って楽しく身体を動かします。仲間と励まし合って元気になりましょう。
じんわりストレッチ	火曜日(年6回)	10:00~11:15	ゆっくりと身体を伸ばして健康意識を高めましょう。
うたを楽しもう(音楽療法)	火•木曜日(年23回)	10:00~11:00	ピアノの生演奏に合わせて童謡・唱歌・懐かしの歌謡曲を みんなで歌を唄って五感を刺激し癒されましょう。
ここからケア	木曜日 (年6回)	10:00~11:00	頑張らない体操です。自分の身体の状態を知って、機能の 向上に役立てましょう。
健康年齢を上げる呼吸法と体操	木曜日(年5回)	13:30~14:30 <u>※午後開催</u>	心身のストレスや疲労を解消する呼吸法です。自律神経を 整え、健康になりましょう。
お気楽クラブ (機能回復訓練室利用者対象)	月1回 土曜日	9:30~10:10	レクリエーションや体操を通して、利用者同士交流を深めましょう。
のんびりカフェ	火·水曜日 (年16回)	13:30~14:30 <u>※午後開催</u>	お茶を飲みながら交流し、看護学生と一緒に体操やゲームを楽しみましょう。
囲碁・将棋クラブ	火~日曜日	13:00~17:00	囲碁と将棋を楽しみ、脳を活性化しましょう。
機能回復訓練 ※高齢者で病気や怪我後のリハビリ希望の方、 障害者手帳を持つ方	休館日の除く毎日	9:00~17:00	機能回復訓練室でストレッチ体操やリハビリ器械を使って の運動ができます。
三世代交流事業	年数回		季節の行事を楽しみ、子どもから高齢者まで交流の輪を 広げましょう。

※教室によっては参加費が必要な場合があります。 ※都合により予定の変更や中止になることがあります。

老人福祉センター

※尾道市在住60歳以上の方対象です。 ※申込受付はご本人のみとさせていただきます。

のんびりカフェ《初の教室です》

お茶を飲みながら交流し、看護学生と一緒に 体操やゲームを楽しみましょう。 ◎午後開催

日 時 5月12日(火)、13日(水) 13:30~14:30 5月26日(火)、27日(水) 13:30~14:30

場所 総合福祉センター1階 作業室 参加費 無料

※人数把握のため、事前に申し込みをお願いし ます。











心と身体を元気にするいきいきレクリエーション

日 時 6月2日(火) 10:00~11:15

場 所 総合福祉センター4階 大会議室

内 身体を動かすことや頭の体操を楽しみます。 容

講 師 奥田祐子さん (NPO法人いきいきアクティビティサービス 理事長) 参加費 無料

※動きやすい服装、水分補給用の飲み物 人数把握のため、事前に申し込みをお願いします。

健康年齢を上げる呼吸法と体操

心身のストレスや疲労を解消する呼吸法を知って、自律神経を整え健康になりましょう。

日時 6月11日(木) 13:30~14:30 ◎午後開催

総合福祉センター4階 大会議室 場 所

講 師 前原 照子さん

参加費 無料

※動きやすい服装・水分補給用の飲み物 人数把握のため、事前に申し込みをお願いします。

福祉センター事業「よりあい広場」

尾道市民のみなさんに福祉センターを知っていただくために毎月開催しています。尾道市民ならどなたでも参加できます。 ※事前申込みをしてください。 ※4月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

5月「備えあれば憂いなし~防災の話~」

いざという時に慌てないよう日頃からできる備えや災害発生時の初動についての講話です。

講師 日時 5月21日(木)10:00~11:30

場 所 総合福祉センター2階 会議室

参加費

非常用 尾道市総務課 生活安全係 職員 無料

障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。 年間教室予定はP6へ掲載しています。

「つどい」

障害者手帳をお持ちの方の楽しい行き場所、居場所として 開催しています。毎月、内容がかわります。

※4月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

5月「アロマセラピー講座」

香りに触れて、アロマセラピーの「不思議」を知り、自分でできるハンドケアを教わりましょう。

日 時 5月27日(水)10:00~11:30 場 所 総合福祉センター1階 作業室

講師 江川桂子さん(AEAJ認定アロマハンドセラピスト)

定員 12名(定員になり次第しめきります)

参加費 500円

※申し込みは、5月7日(木)9:30~電話、窓口で受け付けます。

「パソコン入門」参加者募集!

パソコン操作初心者対象の教室です。いつからでも始める ことができます。(全48回)

日 時 毎週金曜日 10:00~12:00

参加費 100円/月

※パソコンを持ち込みできない方もご相談ください。

母子・父子福祉センター

ひとり親家庭の親子交流会

~にこにこクッキング~

日 時 6月14日(日) 10:00~13:00

場 所 総合福祉センター 3階調理実習室 内 容 手作りパンでおやこランチ♪

参加費 一人300円 (材料代) **持ち物** エプロン・三角巾・ふきん・台ふき・マスク・お茶

定 員 15組

申し込み期限 6月9日(火)

児童センター

児童センターは、尾道市在住の0歳から18歳までの 子どもたちを対象とした施設です。

子どものための健全な施設で"あそび"を通して子どもの創造性・自主性・社会性を育むため色々な活動や行事を行っています。

■児童センターの利用・登録について

就学前のお子さまは、必ず保護者の方とご利用ください。また、小学生になると一人で来館し、子ども自身が選び・自由に遊ぶことの出来る場所です。いずれも利用するには、『名前』『学校名』『保護者の名前』『自宅の住所』『保護者の連絡先』『緊急連絡先』などを記入する【登録】が、年度ごとに必要となります。(4月からが新年度です。)

▼開館時間 10:00~17:00 (12:00~13:00の間は閉館)

▼休 館 日 月曜日·祝日·年末年始

■児童センターのあそび

卓球・一輪車・竹馬・けん玉・お手玉・オセロ・KAPLAブロック・おはじきカロム・滑り台・知育玩具など

★子どもいけばな教室|受講生募集中!

2020年度も池坊山陽支部の井上満成先生と進来せい子先生の生け花教室の体験お稽古が始まります。伝統文化「華道」の世界を体験し、おうちの中に季節ごとのいろいろなお花を飾って、日本の四季を楽しみましょう。

日 時 初回5月16日(土) 月1回 土曜日

9:30~10:30

場 所 総合福祉センター 2階 会議室

講 師 池坊山陽支部 井上満成さん、進来せい子さん

参加費 10回分 7,000円(花材代、諸経費込み)

対象者 尾道市在住の小学生、中学生

定 員 50名程度

申し込み・問い合わせ 直接来館、電話にて受付中

就労支援講座 受講生募集

パソコン教室入門編

対象 ひとり親家庭

日 時 6月21日~7月19日 9:30~12:30

毎週日曜日 全5回

場 所 総合福祉センター

内容 パソコンの基本操作や文章入力・エク

セルでの表の作成や簡単な計算式など

学習します。

講師 (㈱尾道キャリアスクール 受講料 5,000円 (テキスト代込) 定員 10名 (定員を超える場合

抽選となります)

※申し込み締め切りは6月10日(水)です。



医療事務講座

どなたでも受講できます(尾道市民・ひとり親家庭優先)

日 時 5月22日~9月25日 9:30~12:40

毎週金曜日 全17回

場 所 総合福祉センター

内 容 病院などの医療機関で働くために必要な知識 や技能を身につけ、資格取得を目指します。

講師 (株)ニチイ学館

受講料 56,000円 (テキスト代込) ※ひとり親家庭の親には助成あり 定員 15名 (最少遂行人数10名)

※最少遂行人数に達しない場合中止となります

申し込み期限 5月12日(火)

事前説明会 4月24日(金)10:00~11:00 ※講座の内容や資格・仕事についての説明をします。

模擬講義も行います。(申込不要)

5月6日まで教室は中止です。 (3月27日現在)

教 室 名	開催日時		内容と目的	
あったかクッキング (障害者料理教室)	第2水曜日	10:00~13:00	管理栄養士が提案する旬の食材を使った身体にやさしい食事メニューの 調理実習を行います。健康の維持増進を図りましょう。	
楽しむハーモニカ	第2木曜日	10:00~11:30	初めての方も楽譜が読めない方も楽しめ、リハビリにも効果的な複音ハー モニカ教室です。(ハーモニカのない方は要購入)	
うたの花束	第3水曜日	10:00~11:30	電子ピアノの伴奏に合わせ、懐かしい童謡や歌謡曲を歌います。	
パソコン入門	毎週金曜日	10:00~12:00	パソコン操作初心者対象の教室です。(全 48 回)	
つどい	第4水曜日 (曜日変更あり)	10:00~12:30	障害者が楽しく集えるように毎月内容をかえて開催します。	
チャレンジクッキング	第2土曜日	10:00~12:30	知的障害者のための料理教室です。ボランティアと一緒に調理実習を行います。	
ふでふで工房 (知的障害者のための習字クラブ)	第1日曜日	13:30~15:00	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。毛筆で書くことを楽しんでいます。	
は一とらんど	第3日曜日	10:30~11:30	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。楽しくおしゃべりをしましょう。	
スポーツを楽しもう	年数回開催		「スポーツ吹き矢」「水中ウォーキング」など楽しく身体を動かしましょう。	
機能回復訓練 ※高齢者で病気や怪我後のリハビリ希望の方、 障害者手帳を持つ方	休館日を除く毎日	9:00~17:00	機能回復訓練室でストレッチ体操やリハビリ器械を使っての運動ができま す。	

[※]材料費として参加費が必要な場合があります。 ※センターの行事や天候などで予定が変更になることもあります。

同好会(各同好会で会費が必要です。)

教 室 名	開催日時		内容と目的		
栗クラブ(パソコン教室)	毎火曜日	10:00~12:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。		
友遊パソコン(パソコン教室)	毎金曜日	13:00~16:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。		
習字同好会	木曜日(月2回)	13:30~15:00	気持ちを集中して毛筆を楽しみましょう。		

オレンジカフェ(認知症カフェ)

認知症の人やご家族、地域の方、専門職等、どなたでも 気軽に集まれる場所です。介護の相談も出来ます。皆さま のご参加をお待ちしています。

【菜の花カフェ】の紹介

※4月より、開催日を第3から第4月曜日に変更!!

日 毎月第4月曜日10:00~12:00開催 (祝日の際は、翌日に振り替えます。)

場 小林宅 (高須町3794) 所 1人100円 (お茶・お菓子代) 参 加 費

問合せ先 小林宅 ☎090(4802)6807



月1回20名程で、皆仲間として和やかに集っていま す。どなたでも参加OKです。ゆっくりとお茶を飲み に来てください。この様な歩いて行けるカフェが、地 域の中に沢山出来るといいですね。(代表より)



日赤救急講習会 「健康生活支援講習」

日常生活における事故防止の知識と思わぬ事故や災害 にあった人、急病になった人に対して救助する手当について 学びましょう。

時 日 6月12日(金)10:00~12:00

場 所 向島愛あいセンター 2階 第2会議室

講 師 日本赤十字社広島県支部 健康生活支援指導員

参加費 無料 員 30名 定

申し込み・問い合わせ 社協向島支所 ☎0848(45)2113

最近笑顔で話をし 不安や悩み、心配 皆同じ立場の者同 お気軽にご参加く

新型コロナウイルス 感染症が拡大してい る状況を受け、中止 になりました。

場 所 問合せ先

4月28日(火)13:30~15:30 総合福祉センター1階 和室 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

ご寄付ありがとうございました(令和2年1月21日~令和2年3月20日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

【本所受付分

(1月分)

宏(木ノ庄町 亡母 金一封 井出 雄大(西藤町 亡父 秀明) 金一封 檀上 至江(浦崎町 亡夫 聡) 金一封 亡父 渡辺由美子(百島町 竹盛) 金一封 康弘 (木/庄町 亡父 祥治郎) 金一封 向井 君枝(木/庄町 亡夫 好市) 金一封

(2月分)

稔 (美ノ郷町 亡妻 君枝) 金一封 藤原 亡母 杉原 秀樹(高須町 榮江) 金一封 加島 泰子(向東町 亡母 木曽カズエ) 金一封 榮子 (門田町 亡夫 操) 金一封 十屋 高橋 肇 (西藤町 亡妻 カツミ) 金一封 喬昭 (向東町 亡母 登美惠) 金一封 亡父 侑) 金一封 延広 輝明(高須町 博基 (木/庄町 亡母 敏子) 小川 金一封 亡父 旗手 敏信(百島町 正治) 金一封 迫 秀明 (美ノ郷町 亡母 キヌヱ) 金一封 伸子(高須町 節夫) 金一封 金一封 妙子(浦崎町 亡夫 光行) 吉田 和正(浦崎町 亡父 開治) 金一封 岡田 文子(吉和西元町 亡夫 瞖明) 金一封

(3月分)

滿處シノブ(木ノ庄町 亡夫 勀) 金一封 金一封 槙永 泰希 (木/庄町 亡母 治江) 垣内 伸文(吉浦町 亡父 重行) 金一封 力石 一弘(神田町 亡父 辰雄) 金一封 若 名 (2件) 金一封



【御調支所受付分】

(1月分)

新開 忠雄(御聊太山田 亡父 秋二) 金一卦

(2月分)

高森 千尋(御調町野間 亡母 久子) 金一封 土利川 積(御調町白太 亡妻 滿子) 金一封 原田 修(御調町菅 亡父 知範) 金一封 向井 克義(御調町市 亡父 芳男) 金一封

(3月分)

真田 達也(御調町市 亡母 保子) 金一封 山田 末明(御調町市 亡妻 百合子) 金一封

【向島支所受付分】

(1月分)

吉川 泰弘 (向島町 亡父 和明) 金一封 匿 名 (1件) 金一封

(2月分)

小林 洋子(向島町 亡夫 金一封 大田垣秀光(向島町 亡母 ミサコ) 金一封 亡母 金一封 半田 雅英(向島町 秀子) 亡父 藤田 博紀(向島町 満孝) 金一封 亡父 森田由美子(向東町 北本 纒) 金一封 髙山 禮子(向島町 亡夫 忠利) 金一封 髙橋 美紀(向島町 亡母 マサコ) 金一封 西部 浩(向島町 亡母 江子) 金一封 宮地喜代美(向島町 亡夫 嘉一郎) 金一封 亡母 信江) 小林 英樹(向島町 金一封 亡父 木梨 博(向島町 元嗣) 金一封

(3月分)

亡母 フクミ) 村上 誠三(向島町 木曽 泰(向島町 亡母 絹子) 金一封 亡妻 小田原紀之(向島町 瑞恵) 金一封 森本 文子 (向東町 亡母 和子) 金一封 髙尾 昌子(向島町 亡夫 俊次) 金一封 新田 通恵(向島町 亡夫 兌) 金一封 金一封 岡本 正道 (向島町 亡妻 公子) 金一封 實男(向島町 亡妻

【因島支所受付分】

(1月分)

小林 徹伸(因島中庄町 亡父 茂雄) 金一封 村上 恵子(因島大浜町 亡弟 須山慶也)金一封

(2月分)

 小林
 輝人(因島中庄町 亡妻 ヤスエ) 金一封

 河野
 孝(因島大浜町 亡母 壽枝) 金一封

(3月分)

匿 名 (1件) 金一封

【瀬戸田支所受付分】

(2月分)

 寺岡 俊幸(瀬戸田町沢 亡父 慶治) 金一封

 松葉 倫代(瀬戸田町宮原 亡夫 俊治) 金一封

 匿 名 (1件) 金一封

一般寄付

 小畑
 憲明
 (日比崎町)
 金一封

 天女浜区有志(向東町)
 金一封

 匿
 名(因島田熊町)
 金一封

市社協指定寄付(計) 830,000 地区社協指定寄付(計) 881,692

会費ご協力 ありがとうございました

市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました団体会員です。

(令和2年1月21日~令和2年3月20日受付分) (敬称略)

団体会員

ボランティア元気会

尾道市災害義援金

(令和2年1月21日~令和2年3月20日受付分) 匿 名 (2件) 金一封

福祉総合相談

場所:総合福祉センター1階 (予約受付:☎0848(21)0322) 平日9~17時まで)

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当		相談日] 時	相談内容
法律(弁護士)		4/15, 5/20, 6/17 毎月1日から予約受付	13:00~16:10(約30分)	財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること
法律(司法書士)	要予	5/14, 6/11, 7/9	13:00~16:10(約30分)	登記・相続等の手続きに関すること
法律(元調停委員)	約	5/12, 6/2, 7/7	13:00~15:50(約40分)	離婚・相続等調停に関すること
法律(元公証人)		4/17, 5/15, 6/19	13:00~16:10(約30分)	相続・遺言書に関すること
傾聴ボランティア コスモス (こころの悩みごと)		毎週月曜日	10:00~16:00	悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。 お気軽にお問い合わせください。

受付日時 <総合福祉センター>月~金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)9時~16時

ポランディアとして活躍しよう~

手話奉仕員養成講座(A門·基礎)

~手話を学びボランティアをはじめませんか~

日 時 5月21日~3月4日 19:00~21:00 毎週木曜日(全36回)

場 所 総合福祉センター

◎参加費 (テキスト代) として 3,300 円が必要です

手話講習会(入門)

■尾 道

日 時 5月22日~9月25日 10:00~12:00 毎週金曜日(全17回)

場所総合福祉センター

■御 調

日 時 5月9日~7月18日 13:30~15:30 毎週土曜日(全10回)

場 所 みつぎいこい会館

■向 島

日 時 5月20日~9月16日 19:00~21:00 毎週水曜日(全17回)

場 所 向島愛あいセンター

■因 島

日 時 5月25日~8月17日 19:00~21:00 毎週月曜日(全10回)

場 所 土生公民館

※因島会場のみ5月15日(金)申し込み締め切り

◎参加費(テキスト代)として 3,300 円が必要です

朗読講習会

~目の不自由な方に、あなたの声で多くの情報を届けませんか~

■御 調

日 時 6月4日~7月30日 13:30~15:00 第1·3·5木曜日(全5回)

場所みつぎいこい会館

■向 島

日 時 6月12日~10月23日 10:00~11:30

第2・4金曜日(全10回)

場 所 向島愛あいセンター

◎参加費(テキスト代)として300円が必要です

点字講習会

~目の不自由な方に点字で情報を届けます~

■尾 道

日 時 5月20日~7月22日 10:00~12:00

毎週水曜日(全10回) 場 所 総合福祉センター

■向 島

日 時 6月11日~11月26日 19:00~21:00

第2・4木曜日(全10回)

場 所 向島愛あいセンター

■因 島

日 時 5月13日~10月28日 18:30~20:00

第2・4水曜日(全10回)

場所因島市民会館

◎参加費(テキスト代)として1,540円が必要です

点字1日体験講座

日 時 5月13日(水)10:00~12:00

場 所 総合福祉センター

点字ってどんなもの?と思われている 方や、点訳ボランティアに興味のある 方、ぜひ一度体験してみませんか。た くさんの参加をお待ちしています。 上記ボランティア講習会 点字1日体験講座の申込みは、 ☎0848(22)8385へ

地域づくり講演会 『災害時に必要な支え合い活動とは』 ~災害とボランティアについて考えよう~

平成30年7月豪雨災害では尾道市でも甚大な被害があり、被災者支援は現在も継続されています。 過去のことにせず、災害から学んだことを今後の活動につなげ、それぞれの立場で考えていくことが大切です。災害時だけでなく日頃から、一人ひとり地域の中で何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

日 時:令和2年5月16日(土)13:00~14:20

場 所:総合福祉センター 4階 大会議室

師:尾道市総務部総務課 危機管理担当 主幹 田村 斉 氏

内 容:①平成30年7月豪雨災害の振りかえり

②災害時の避難所開設~運営までの流れ、避難者への必要な支援

③災害時の市民への情報発信方法

④災害時における避難所や地域の中でのボランティア活動

対 象: どなたでも参加できます

参加費:無料申込:不要

その他:手話通訳・要約筆記あり

問い合わせ: 社協地域福祉課 担当:佐藤

2 0848(22)8385